



# AJRL NETWORK

Association of Japanese Residents in LAO P.D.R.

Vol. 31 / No.1 / 2012 (No.048)

Issued on 15<sup>th</sup> Jun, 2012

## 巻頭言

### 日本人会会長 池田 正彦

会員の皆様

この度、ラオス国日本人会の 2012 年度会長を務めさせて頂くに当たり、一言ご挨拶させていただきます。

昨年度は、ナムグムダムでの普段は見ることの出来ない水力発電所視察、バザー、クリスマス会、芋煮会など会員の皆様の絶大なるご支援により積極的なイベント活動が出来ました。何よりも東日本大震災後の日本に対するラオス政府、国民の方々の暖かいご支援に対し「有難う、日本は元気だよ!!」とのメッセージを送ったジャパンフェスティバルは大変思い出に残っております。

私事ですが、これまでの会社生活では、イギリス、インドネシア、サウジアラビアに駐在していましたが、各国の日本人会に比べラオス日本人会はサイズこそ小さいものの非常に結束力が強く、家族的な暖かさを感じております。

2012 年度も会員相互のコミュニケーションを密にして風通しの良い日本人会としていきたいと考えております。その為には、皆様から理事会に対し、如何にすれば日本人会が進化するのか、昨年度実績に捉われることなく会員の交流の場としての活動は何であるのか等のアイデアを頂戴出来ればと考える次第です。

新しい風を取り入れたい、それには皆様より前広な幅広いご意見を頂戴することが肝要であり、皆様のご協力をお願い致します。

微力ながら新理事一同、「日本人会に入っていて良かった」と感じる様な運営が出来る様尽力してまいります。

ますので、今後一年間宜しくご指導、ご支援、ご協力の程お願い申し上げます。

以上



## Contents (頁)

巻頭言(1) 2012 年度理事の挨拶(1,2,3) 入会者のご紹介(3) 補習校便り(4) バザー供出品のお願い(4) イベントのお知らせ(4) 企業便り(4,5) ボランティア活動現場の声(5) NGO 活動紹介(6) 大使館便り(6, 7) 懇親テニス大会(7) ゴルフ愛好会(8) 編集部より(8)

## 2012年度理事の挨拶

### 木下俊夫 副会長

日本人会の皆様、私は、今年度日本人会理事(副会長)をつとめさせていただくことになりました木下俊夫と申します。2011年3月より、JICA 専門家として当地に派遣され、ラオス国立大学ドンドック・キャンパスにある日本センターに勤務しています。同センターでは、日本的な経営を伝授すべく、ラオス人の社会人向けに MBA、ビジネス、日本語の各コースの提供及び文化交流活動を行っています。

今は、ヴィエンチャンに在住し、既に1年以上が経過したところなので、ラオスの強みと良さを探求しているところです。今年度の日本人会では、盆踊りやバザーなどのイベントを通じ、皆様に満足していただけるように、日本人会を盛り上げていきたいと思っております。今後、1年間よろしくお願い致します。

## 串崎和洋 副会長(イベント担当)

一昨年度に続き理事を務めさせていただきリゾンラオの串崎和洋と申します。ビエンチャン市内で建設重機、車両関係の仕事をしております。一昨年度の経験を生かし、本年度はイベント担当理事として会員皆様からご意見をいただき、よりよいイベントを企画してきたいと思っております。皆様のご支援、ご協力をいただきまして本年度、一年間、日本人会の業務に邁進していきたいと思っておりますので是非よろしくお願いいたします。

## 鈴木基義 補修校担当

私のラオス研究は、1990年の在ラオス日本国大使館の勤務にはじまり、今年で22年目となりました。当時は、雨で電話が使用できなくなったり、でこぼこの道路に山羊や牛が数少ない車の往来を妨げたものでした。ラオスも急速な経済発展を享受し大きな変貌を遂げる一方、貧富の差も拡大してきました。補習校の子供たちが、良きラオスと世界のつながりのなかでたくましく育つことを祈ります。

## 譲尾 進 事務局(正)JICA 取り纏め

国際協力機構ラオス事務所の譲尾(ゆずりお)進と申します。この度、2012年度日本人会の事務局業務を担当することになりました。この5月でラオスに来9か月、まだまだ新たな発見の続く毎日です。日本人会の活動を通して少しでも皆様のお役に立てよう努力してまいりたいと思っております。お気づきの点などがございましたら何なりとお知らせください。一年間ご指導ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。

## 佐々木慎弥 事務局(副)

今年度から日本人会理事をつとめさせていただきことになりました Oji Lao Plantation Forest Co., Ltd の佐々木と申します。2011年9月からラオスに駐在しほぼ半年になりますが、まだまだ不慣れのことのほうが多く、悪戦苦闘している毎日です。今年度の日本人会では、主にイベントの実行委員として、皆様に満足していただけるように、日本人会を盛り上げていきたいと考えていま

す。皆さま、1年間よろしくお願いいたします。

## 森 卓 広報(正)個人取り纏め(正)

個人グループ及び広報担当を務めさせていただきます。ラオスに暮らして10年目となりますが、日本人会関連のお仕事は初めてです。不慣れな点、多々御座いますが、皆様のご指導ご鞭撻賜れますよう、よろしくお願いいたします。

## 新開あゆみ 広報(副)個人取り纏め(副)

本年4月より Happy Smile Tour に勤務しております、新開と申します。ラオスに滞在してまだほんの数ヶ月ですが、一見何も無いようで、実はたくさんの魅力に溢れたこの国にすっかり惚れ込んでしまいました。もちろん、ラオスでの生活経験も、社会人としての経験も浅い未熟な私に理事が務まるのか、正直不安な部分もございます。しかしながら、昨日より今日、今日より明日、少しでも成長し、理事として会員の皆様のお役に立てるよう、精一杯努めて参りたいと思っております。一年間、どうぞ宜しくお願い致します。

## 伊藤解子 会計 国際機関 NGO 取り纏め

公益社団法人シャンティ国際ボランティア会(SVA)ラオス事務所の伊藤です。ラオスには、1999年に初訪問し、2010年1月から駐在しております。これまで東南アジアでは、マレーシア、シンガポール、カンボジアに滞在しましたが、関係行政との協力関係構築の重さ等、周辺国とはまた異なる新たな学びの毎日です。のんびりした首都ヴィエンチャン、ラオスの人々の穏やかさ、伝統文化の中にあるホスピタリティに支えられ、過ごすことができいております。日本人会を盛り上げられるよう努めてまいります。宜しくお願いいたします。

## 大田美紀 書記 名簿作成

9月末で任期を終えて帰国する予定が想定外、さらにラオス日本センターにて勤務することになり、そしてまた思いがけず理事のお声をかけていただきました。ラオス滞在はもうすぐ2年ですが、日々の暮らしはまだまだちょっとしたことでも腹を立てたり、時には和みを感じたり、の繰り返しです。この会報を読まれている方の中にはラオスに来られたばかりの方も、

そして長く住まれている方もいらっしゃると思います。日本人会の活動を通じ、多くの方とお話できる機会があれば嬉しいです。一年間、どうぞよろしくお願い致します。

## 野依幸広 渉外 安全対策 大使館取り纏め

昨年度に引き続き、理事を務めさせて頂きます大使館の野依です。ラオスに着任した2008年11月から理事を務め、今年で5年目になります。これまで、渉外及び安全対策の担当に加え、イベントではチャリティ・バザー、クリスマス会、遠足を担当させて頂きました。これまでの経験を活かしつつ、会員の皆様の安全の確保、それに会員の皆様にとって有意義な行事の企画・実行に微力を尽くす所存ですので、宜しくお願いいたします。

## 中島秀晃 補習校校長、法人取纏め(賛助、個人)

今年度も引き続き、理事を務めさせていただくことになりました(株)ジャンピングラオツアーの中島と申します。

昨年度は、法人グループと、9月のナムグムダム遠足・1月の餅つき大会のイベントを担当させて頂きました。

皆様には、ご満足いただけなかったことが多いのではないかと反省をしております。

今年度は、日本人会の皆様に御満足いただけるよう頑張る所存です。

何卒御指導・ご支援の程宜しくお願いいたします。

## 小泉 充

昨年に引き続き理事をお引き受けするようになりました。昨年は大きなイベントに実行委員として参加することができ、多数の海外滞在経験の中でも一段と思い出に残る活動をさせて頂きました。今年度も理事の大役をお引き受けするならば、会員の皆様に「入ってよかったな」と思ってもらえるように会を盛り上げるお手伝いできればいいと思います。私個人の力は微力ですが、理事と会員の皆様の力をお借りしながら一所懸命頑張りますのでよろしくご支援のほどお願いいたします。

## 入会者のご紹介

今年度4月以降、入会頂きました方々をご紹介させて頂きます。

### 賛助会員

Toyota Tsusho Corporation

### 法人グループ

山田 隆茂 (Toyota Tsusho Corporation)

### 個人グループ

・川村真澄・TAYLOR Tracy ・川村直美 テイラー(家族会員)・小林平悟 (Tokyo Consulting Firm Co.,Ltd.)  
 ・作山功 (ICE CREAM SHOP TOTO)・平田繁 (MANI Vientiane)・松山純一郎 (Lao Plaza Hotel)・ペンダラー ペッサモン・松山菜多里 (家族会員)・溝口盛司 (Y.M.T)・岩田亜莉沙(家族会員)・岩田亜美(家族会員)・加藤雅子(Coolao / 日本語補修校)

### NGO・国際機関グループ

・鈴木淳子(公益社団法人シャンティ国際ボランティア会)・仁井勇佑(同上)・小林倫子(アジアの医療技術向上を支援する会)・小林 俊太郎(家族会員)  
 ・小林 幸椰(家族会員)

入会者の連絡先等については info@ajrl.la までお問合せください。

ラオス国日本人会は、会員相互の親睦、福祉の向上、日ラオ親善、並びに子女教育の向上を図ることを目的としています。

ラオスでの生活に必要な情報をメーリングリストでお互いに交換することができ、会報誌および会員名簿が受け取れます。また、年間のいろいろなイベントに会員料金で参加できます。

今年度の入会も受け付けております。お一人でも多くの方のご参加をお待ちしております。

法人グループ: 中島 秀晃

[info@ajrl.la](mailto:info@ajrl.la)

個人グループ: 森 卓

[info@ajrl.la](mailto:info@ajrl.la)

大使館グループ: 野依 幸広

[info@ajrl.la](mailto:info@ajrl.la)

JICA グループ: 譲尾 進

[info@ajrl.la](mailto:info@ajrl.la)

NGO/国際機関: 伊藤 解子

[info@ajrl.la](mailto:info@ajrl.la)

## 補習校便り

平素よりビエンチャン日本語補習授業校の運営に御協力を頂き、ありがとうございます。

今年度は19名の生徒(中学部:1名、小学部:18名)を迎え、教師3名およびボランティアによる協力で授業を行なっています。現在、補習校は週三回(火、木、土)の授業を行なっており、火曜日と木曜日は通常の日本の教科書に対応した授業を複式方式(ひとりの先生が複数の学年を担当する方式)で行なっています。また土曜日は、それぞれの児童生徒の個性や事情に合わせて、「日本語強化クラス」「帰国準備クラス」に分けて学習しています。

通常の授業のほかにも、スポーツ大会や日本人会行事への参加も年間を通じて行なっており、今年度の行事等(予定含む)は以下のようになっています。

- 4月 世界一大きな授業
- 5月 スポーツデイ
- 9月 保健授業
- 10月 運動会、日本人会バザー
- 12月 日本人会クリスマス
- 1月 餅つき大会
- 3月 卒業・入学式

運営面、特に財政面では、生徒数も少なく収入も限られることから厳しい状況ではありますが、日本大使館、日本人会、日系企業等の皆様の支援をいただきながら、何とか運営を行なっており、この場をお借りして御礼申し上げます。

(ビエンチャン日本語補習校運営委員長 森 範行)

## バザー供出品のお願い

日本人会では、「チャリティーバザー」の開催のため、皆様に、バザーへの供出品のご協力をお願いします。バザーによる収益金は、日本語補習授業校の運営資金、ラオス国内の社会福祉活動に寄与させていただく予定です。

## イベントのお知らせ

理事会では2012年度、次のようなイベントを企画しております。会員の皆様のご参加をお待ち申し上げます。

- 9月 イベント企画中
- 10月6日 チャリティーバザー、他 イベント(予定)
- 12月1日 クリスマス会(予定)
- 2月 芋煮会(予定)

各イベントの詳細につきましては、ホームページ、メール、リスト等を通じてご案内させていただきたいと思います。会員の皆様が楽しい時間を過せるよう、より多くのご参加者をお待ちしております。

お問合せ: イベント担当 串崎 和洋  
[info@ajrl.la](mailto:info@ajrl.la) (イベント担当)

## 企業便り

(株)間組 ヴィエンチャン国際空港作業所 梅田智樹

私どもは昨年11月よりJICAの無償援助で実施されているビエンチャン国際空港の拡張工事に従事している建設会社です。弊社はビエンチャンに営業所を設け、プロジェクトの度に作業所を設置しています。これまでもラオスでは長年わたりダムや橋やコンベンショナルホールなどの公共施設の建設に参加してきました。特に有名なのは、2,000KIP札の図柄にもなっているナムダムダムです。今回、ビエンチャン国際空港拡張という大きなプロジェクトに参加できることに大きな責任と喜びを感じて工事にあたっています。



建設中のワットタイ国際空港

このプロジェクトは今年11月にラオスで開催されるアジア欧州会合(ASEM)前の竣工を目指して実施している土木工事です。工事の主な内容は、空港の駐機場(エプロン)や誘導路(タクシーウェイ)の舗装工事および土工事です。その舗装面積は約12.5万m<sup>2</sup>にもなります。サッカーコートにたとえると、約18面になります。大型の旅客機が乗るコンクリート舗装の厚さは36cmにもなります。

工事に従事しているスタッフは日本人、ラオス人だけでなく、ベトナム人、フィリピン人、カナダ人、インドネシア人で構成しており、多くのスタッフが工事の度に海外を渡り歩いています。工事の専門業者もラオスだけでなくタイ、ベトナムの業者も参加しています。空港の敷地内に事務所だけでなく宿舎やプラントも設営しており、総勢で約320人の体制で土日の休みもなく工事にあたっています。

国際基準の品質管理やASEM迄に竣工するという工程を守るためには厳しい施工管理が必要なため、気のやさしいラオス人はとまどいを感じているようです。そんな彼等を叱咤激励しながら共に工事に邁進しています。

ぜひ空港を使用の際にはターミナルビルや飛行機から私どもの工事を見て下さい。

## ボランティア活動現場の声

よりよい看護師の育成に向けて

保健省 チャンパサック県保健科学短大 看護師  
西坂 恵子

ラオス南部のチャンパサック県保健科学短期大学で看護教員として活動をしています。チャンパサック県は、世界遺産である「ワットプー」、コーヒーやお茶で有名な「ボラベン高原」があり、魚もおいしい地域です。私の配属先の学校は、南部4県(チャンパサック県、サラワン

県、セコン県、アッタプー県)で唯一の保健短期大学で、4県から学生が来ます。学校は看護師の育成だけでなく助産師、メディカルアシスタントという医師と看護師との中間にあたる職種の育成も行っており、約650人の学生が在籍しています。

配属して驚いたことは、実習室にある援助された物品が乱雑に扱われていたことです。しかし援助の話があるとここぞとばかりに「～がほしい」と言う状況を見て怒りが込み上げてきました。そのため、まず物を大切にしてもらいたいという思いで実習室の整理整頓活動をしました。その中で「JICAからの援助のものは、日本の国民がお金を出し合って援助したもの」ということを繰り返し言いました。その結果、東北大地震の後ということもあり徐々に教員の意識も変わり、援助物品が届くと「日本の国民が買ってくれたんだよね。ありがとう。」と言われたり、実習室整理の活動にも積極的に参加してくれるようになりました。私が帰国後もこの状態を保ってもらえればと願うばかりです。

現在は、新人教員の教育に関わっています。ラオスの保健学校教員は病院で働いた経験がないため、知識も技術も未熟で、学生へ十分指導できていないのが現状です。そのため、授業や病院実習の巡回に同行し、指導方法についてアドバイスをしています。配属先の教員はやる気もあり、私のつたないラオス語も一生懸命聞こうとしてくれる姿に日々感謝をしながら、活動をしています。日本であれば助かるような命がラオスでは助からないことも多い現状に心を痛める日もありますが、患者のことを第一に考えられるような看護師が一人でも増えることを願い、活動を続けていきます。



写真左から前列2番目が西坂さん

## NGO 活動紹介

特定非営利活動法人 難民を助ける会 岡山典靖



特定非営利活動法人 難民を助ける

会 (Association for Aid and Relief, Japan /AAR JAPAN) は1979年に設立されました。会の名称は当時インドシナ難民への支援に取り組んだことに由来します。現在は障害者支援、地雷・不発弾対策、緊急支援、感染症対策、そして啓発を活動の5本柱として世界15カ国で支援事業を展開しております。

ビエンチャンにおいて2000年12月より2011年5月までの10年間、ラオス保健省／国立リハビリテーションセンターとともに車椅子及び手漕ぎ三輪車を製造・配布する事業を JICA 草の根パートナー事業として実施しました。これまでに3,000台以上の車椅子をラオス全県の障害者たちへ提供してきました。この事業は既にリハビリテーションセンターへ移管し、現在は同センターによって車椅子サービスが担われています。



車椅子事業：手漕ぎ三輪車を漕ぐ身体障害者の男性

ビエンチャンでの新たな事業として、バリアフリー生活環境の普及及び障害者の収入向上・小規模起業を目的とした活動をラオス障害者協会をパートナーとして2012年3月より開始しました。収入向上では障害者によるキノコ栽培と小規模レストラン経営に取り組む予定です。

また、北部シェンクワン県では日本人スタッフ2名が駐在し、村レベルでの応急処置や回避教育など不発弾被害者支援に関わる事業を2010年9月より実施してい

ます。不発弾による負傷事故が発生した際、村の村落保健ボランティア、ヘルスセンター看護師などが適切な応急処置を施し、不発弾の被害を軽減できるよう、主に研修を主に実施しております。ビエンチャンの新事業及びシェンクワン事業は外務省の日本 NGO 連携無償資金協力事業として実施しています。

当会の活動について詳しくお知りになりたい方はどうぞお気軽にご連絡下さい。



シェンクワン事業：村保健ボランティアに対する研修、左側は駐在員の山下さん

(難民を助ける会 連絡先)  
ビエンチャン事務所  
シェンクワン事務所

## 大使館便り

前回に引き続き、当館で行っている領事業務に関する基本知識をシリーズでお知らせします。シリーズの第四回目は、証明書についてです。

在留邦人の皆様の中には、日本国内において住民登録を行っていない方が多いと思いますが、この場合、日本における年金受給、車両売買、遺産相続等の手続き等において、在外公館が発行する証明書が必要になるケースがあります。今回は、当館で多く発行している証明書について説明したいと思います。

### 1. 在留証明

外国のどこに住所(生活の本拠)を有しているか、過去にどこに住所を有していたかを証明するものです。日本での年金受給のための現況届、遺産分割協議、車両売買、学校受験、銀行関係等の手続きの際に使用されます。

(必要書類)

申請書(当館ホームページからダウンロード可能)  
有効な日本旅券  
現住所及び在住期間を証明する文書(家屋の賃貸契約書等)

(恩給・年金受給手続きの場合は)恩給・年金受給を証明するもの(受給証書等)

手数料 120,000KIP(恩給・援護年金・厚生年金受給目的の場合は無料)

## 2. 署名(及び拇印)証明

署名(及び拇印)証明は、日本での印鑑証明に代わるものとして、領事の面前で行われた私文書上の署名及び拇印が申請されたご本人のものであることを証明するものです。日本での遺産分割協議、不動産売買、車両売買、銀行関係等の手続きの際に使用されます。

(必要書類)

申請書(当館ホームページからダウンロード可能)  
有効な日本旅券  
署名(及び拇印)するよう日本から送られてきた書類(お持ちの方のみ)

日本での不動産登記手続きを目的とし、当館で用意した書式による署名(及び拇印)証明書の発行を受ける場合は、現住所を証明する文書

手数料 170,000KIP

## 3. 身分事項に関する証明

出生、死亡、婚姻、離婚等の事実を証明するものです。これらは、外国の査証取得や外国人の国籍者との婚姻等の手続きに使用されることがあります。

(必要書類)

申請書(当館ホームページからダウンロード可能)  
有効な日本旅券  
戸籍謄(抄)本(婚姻証明の場合は3ヶ月以内、離婚証明の場合は6ヶ月以内に発行されたもの)

手数料 120,000KIP

在ラオス日本国大使館  
電話:021-41-4400  
緊急時:020-5551-4891  
メール:ejjvte@etlao.com  
ホームページ  
:[http://www.la.emb-japan.go.jp/index\\_j.htm](http://www.la.emb-japan.go.jp/index_j.htm)

## ビエンチャン懇親テニス大会

私たちはビエンチャンに住むテニス愛好家のグループのひとつです。メンバーの多くは滞在が2~4年ほどで、常にメンバーは入れ替っております。なかには2週間と短期滞在の方もおられます。

ビエンチャンにはほかにもいくつかテニス・サークルがありますが、「日本人会テニス大会」を実施することで、そのつながりを保ってきました。多い年には2か月に一度、少ない年でも3か月に一度のペースで「大会」を行っています。

「大会」のご案内は日本人会メーリング・リストで配信いたします。技量のうまい下手に関わらず、テニスを楽しむ仲間の懇親が目的です。日本人会の会員以外の方も歓迎です。

なお、関心のある方は連絡係(藤田 昭雄までお問い合わせください。

## 日本人ゴルフ愛好会

### (1～5月 月例会の結果報告)

#### 1/15 第206回

順位	氏名 (所属)	前半	後半	Gross	H/C	NET
優勝	鈴木 謙治 (LJTD)	41	42	83	12	71
準優勝	岩本 茂美 (ハッチラオ)	44	40	84	10	74
3位	串崎 和洋 (リゾンラオ)	55	52	107	33	74
ベストグロス: 鈴木 謙治(LJTD) 83						

#### 2/19 第207回

順位	氏名 (所属)	前半	後半	Gross	H/C	NET
優勝	串崎 和洋 (リゾンラオ)	47	47	94	29	65
準優勝	山田 隆重 (豊田通商)	47	47	94	19	75
3位	野中 哲 (LCG)	54	46	100	25	75
ベストグロス: 中嶋 博文(大使館)86						

#### 3/18 第208回

順位	氏名 (所属)	前半	後半	Gross	H/C	NET
優勝	亀山 勉 (JICA)	52	49	101	31	70
準優勝	遠藤 隆 (ミドリ安全)	51	54	105	32	73
3位	中嶋 博文 (大使館)	43	37	80	6	74
ベストグロス: 中嶋 博文(大使館)80						

#### 4/15 第209回

順位	氏名 (所属)	前半	後半	Gross	H/C	NET
優勝	山崎 泰弘 (L-JATS)	52	53	105	33	72
準優勝	岩本 茂美 (ハッチラオ)	39	43	82	8	74
3位	中島秀晃(ジャン ピングツアー)	54	51	105	31	74
ベストグロス: 岩本 茂美(ハッチラオ)82						

#### 5/20 第210回

順位	氏名 (所属)	前半	後半	Gross	H/C	NET
優勝	旦木 孝治 (LJTD)	46	45	91	21	70
準優勝	山田 隆茂 (豊田通商)	44	43	87	15	72
3位	嶺井 南勝 (ラオイゲドー)	42	46	88	14	74
ベストグロス: 岩本 茂美(ハッチラオ)82						

★ 日本人ゴルフ愛好会では、まだまだ月例会の参加者をお待ちしております。エントリー方法等がわからない方や質問がある方は下記の連絡先まで気軽にご連絡下さい。

ぜひゴルフを楽しみ、そしてラオス生活を楽しみましょう！

#### ★ 大好評のゴルフ練習会

今年度から始めました、第4土曜日に開催していますゴルフ練習会。

多くの方の参加を頂いており、スコアがどんどん伸びているプレイヤーもいます。ぜひ、うまい先輩方に教えて頂き、楽しくスコアを伸ばしましょう。また、練習後の夕食会も大勢で楽しくゴルフのお話しや世間話で盛り上がっています。夕食会だけの参加も大歓迎です。日本人ゴルフ愛好会に関するお問い合わせは、下記の連絡先までよろしくお願ひします。

連絡先: 日本人ゴルフ愛好会  
伊東 邦将

### 編集部より

ラオス国日本人会会報誌「アジャレラネットワーク」では皆様からの投稿をお待ちしております。邦人の集まるクラブ活動やイベント紹介、ラオスでの暮らしに役立つ豆知識や耳より情報、不思議な体験や活動紹介など会員の皆様にも知って頂きたい投稿記事がありましたら是非御一報ください。(編集部一同)

会報誌担当 森 卓

[info@ajrl.la](mailto:info@ajrl.la) (会報誌担当)

会報誌担当 新開あゆみ

[info@ajrl.la](mailto:info@ajrl.la) (会報誌担当)